			※	発信年月 1 通信日付印	整理番号 事務	17/]
г	受付印				この申告の基	I V I I I I I	168801	ļ
	令和 年 月 日 広島県西部県税事務所 殿		法 人 番 0.0 0.1.0	31. 1. 67	D 年 月 日 の修申 更 i	礎 → 再 定・更による。	申告年月日 年 月 日	第六
	広島県西部県税事務所 殿 1 2/4/0/0 0/1/0/5 6/2/8/9 本人根の 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							第六号様
- 10	本県亦支店等			• //• • • •	北十億	百万 千 円	式	
	の場合は本店 (南在地と併記) (電話 082-559 - 3959)				期末現在の資本金の額額 又は出ての資金本の額額 (解散日現在の額) 又は出資金の額)		3000000	へ 控
((ふりがな) かぶしきがいしゃ まごしせつび				同上が1億円以下の普通法人のうち中小法人	等に該当しないもの	非中小法人等	用
⊢	法人名 株式会社 馬越設備 (ふりがな) まごし だいすけ (ふりがな) まごし だいすけ				 期末現在の資本金の額及び 資本準備金の額の合算額	兆 十億	3000000	
1	大表者 匡批 大佐 経理責任者 匡北		げ 大祐		期末現在の		30,0,0,0,0,0	i
ŀ				度分又は 道府県 第5年度への事 業	資本金等の額		3000000000]]
<u></u>		日までは	の連結事	業年度分 _{特別法人}	: 税の確定 申告書 _{事業税} ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		万瓦	
事	摘 要 課 税 標 準 税率	100	税	額	(使途秘匿金税額等) 法人税法の規定によっ(1)	(道
業 _	所 得 金 額 総 額 (88 - 69)又は別表569 (88 - 128,3,0,0,6,6)				て計算した法人税額		3,3,96,0,0	府県
* F	所 年400万円以下の ② 1 28,3000,00 3.5	5000	兆 十億	9 9 9 0 0	試験研究費の額等に係る 法人税額の特別控除額			民民
税	年400万円を超え年 800万円以下の金額 30	3000		0.0	還付法人税額等の控除額 ③			税
	f 年800万円を超える (0000			退職年金等積立金に係る 法人税額			
9	計	7		9,9,0,0	課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額 ①+②-③+④		3,3,90,0,0	
ľ	軽減税率不適用法人 (33)				2以上の道府県に事務所又は事業所		0.0.0	1
	の金額 りかん 付加価値額総額 ③ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	\nearrow		11:11:1010	法人税割額		33,9,0	
1			兆 十億	百万 千 円	道府県民税の特定寄附金		0.000	
F	前 付 加 価 値 額 ③ , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				税額控除額 税額控除超過額相当額の 加質額			
- -	VIT A 1072 TO 1072 (C)	-	兆 十億	百万 千 円	加算額 州国際会社等に係る控約対象所得税額等相当額 TUMBUNETA A G TUM			
⊢	別資本金等の額(3) 10,0,0			1 1 1 1 0 0	Xは順別控除対象所特代額等相当額の控除額			
	以 収 入 金 額 総 額 ③		兆 十億;	百万 千 円	除額			
Î	則 収 入 金 額 39 , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			0,0	割額の控除額			
⊢	合計事業税額 32+35+37+39又は33+35+37+39	40		9,90,0,0	7-8+9-10-11-12		33,0,0	
	事業税の特定 (41) 仮装経理に基づく 事業税額の控除額 中業税額の控除額	42			既に納付の確定した当期 分の法人税割額		0,0	
Ž	色 引 事 業 税 額 (銀) (4) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	44			租税条約の実施に係る法 人税割額の控除額			
	租税条約の実施に係る 事業税額の控除額 (45)	46		9,90,0	この申告により納付すべき法人 税割額 ③ - ④ - ⑤		33,0,0	
	所得割倒 199000付加価値割	48		0,0	算定期間中において事務所 等を有していた月数		1,2月	
I	資本割倒 0,0収入割	50		0.0	均 等 21,000円× ① 18	兆 十億	21000	
	(6) のうち見込納付額 (5 1)	52		9,9,0,0,0	既に納付の確定した ~		0.0	
(特別法	摘 要 課 税 標 準 税率	(100)	税	額	額 この申告により納付すべ き均等割額 B - 19		2,10,0,0	
法人	所 得 割 に 係 る ⑤		兆 十億	3,66,00	この由生に上り納付すべる		2,43,0,0	関 与
事「				0.0	CAE/II/MANDIBA & F &			税理士
柷 🗀	所 加 伝 八 事 乗 恍 顔 ○ : : : : :	65		3,66,0,0			24300	士々
Û	『装経理に基づく (EC) 兆 +億 百万 千 円 差引特別法人	E7		3,66,00	特別区分の課税標準 64			
Ę	Eに 幼 仕 の 確 字 1 た の			00000	京合 同上に対する税額 ②		0,0,0	1
	は、前げの確定とした (58)	-			申の市町村分の課税標準の		0.00	l
	差。引向				す計 観 07 同上に対する税額 07 07 07 07 07 07 07 07 07 07 07 07 07		0,0,0	l
F	(動一(動) (も) 1 1 1 1 3 0 0 U U 1 1 1 1 1 1 1 1			0000000	・ は、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	兆 十億	百万八八千八八	1
Ē	金額(法人税の明細書(別表4の2付表)の(42))	63		309986	又は連結個別資本金等の額 法人税の当期の確定税額又は		30000000	(電
1	界 加 及び復興特別所得税額	64	+++		連結法人税個別帰属支払額		3,3,9,3,0,0	詁
2	質 昇 損失準備金勘定への繰入額	65			決 算 確 定 の 日	令 4	• 7 • 28	
Ē		66			解 散 の 日			8
<u> </u>		67			残余財産の最後の分配又は引渡しの日		• •	2
F	· 校計 ❸+❸+❺-⑥-⑥	68		30,9,90,8,6	申告期限の延長の処分(承認)の有無	事業税 有・色	法人税 有·無	2
Ī	ペ 繰越欠損金額等若しくは災害損失金額又は債務免除等が あった場合の欠損金額等の当期控除額	69		2,6,90,2,0	法人税の申告書の種類	青色)・ その他	$\frac{5}{2}$
	法人税の所得金額(法人税の明細書(別表4)の(52)) 又は個別 所得金額(法人税の明細書(別表4の2付表)の(55))	70		2830066	この申告が中間申告の場合の計算期間			5 5
F	法第15条の4の徴収猶予を受けようとする税額	1			翌期の中間申告の要否要で	国外関連者	の有無 有・無	8 6
F	還付請求中間納付額	72			還付を受けようとする	銀行	支店	8
L	_ II III III III III	ساحا		<u> </u>	金融機関及び支払方法 口座番号(普通	• 当座)		$\overline{}$